

京都市のマイボトル関連施策の実施状況

1 マイボトル推奨店舗の認定

(1) 概要

マイボトルの利用促進により使い捨てプラスチックを削減するため、平成 27 年度からマイボトル推奨店舗事業として、マイボトルで飲料購入が可能な「マイボトル推奨店舗」の認定・PRを行っている。

(2) 実施状況

- 小規模事業者の参画によって事業者数は増加傾向で推移

事業者数の推移	H27:12 者	⇒	R5:32 者
店舗数の推移	H27:64 店舗	⇒	R5:183 店舗



- カフェチェーンなどの飲料提供事業者では、使い捨てプラ容器から紙容器やリユース容器への転換など、プラ削減の取組が一定進んでいる。
⇒ プラカップ利用はテイクアウトのアイス飲料だけになりつつある。

2 「給水スポット」の設置

(1) 概要

ペットボトル削減に向け、令和元年度から、誰でも無料で給水できる「給水スポット」の拡大として、民間事業者と連携し、本市施設や民間施設への給水機設置を進めている。

(2) 設置状況（令和 5 年度末時点）

- 京都市内の給水スポットは 861 箇所
◆ 給水スポットの種類と設置箇所数

種 類	箇所数
本市施設	95 施設 96 箇所
民間施設（一般開放）	54 施設 60 箇所
建設局所管の公園	666 施設 666 箇所
それ以外	31 施設 39 箇所
合 計	846 施設 861 箇所

- 連携協定を締結しているウォータースタンド社による民間施設への設置 425 箇所
- 来場者 500 人以上のイベントへの給水器貸し出し 令和 5 年度 16 件

3 情報発信の状況

- 令和元年10月からマイボトル推奨店舗、給水スポット（861箇所）をWebサイトで公開（閲覧数：累計約19,000件）
- 令和5年3月から設置施設をオープンデータとして公開（アクセス数：累計約20,000件）



- 京都への観光客向けとして、京都観光オフィシャルサイト「京都観光 Navi」や「きょうと修学旅行ナビ」において、熱中症対策と併せて、給水スポットを紹介



4 利用状況

ア 京都市環境基本計画アンケート調査 (n=1,000) (別紙1参照)

◎ ペットボトルを減らすために取り組んでいることを全て選んでください。

A：外出時にマイボトルなどを携帯・使用している。53%

B：外出時に給水器やマイボトルが使用可能な店舗などで飲料水を補給している。10%

53%の市民が、外出時にマイボトルなどを携帯・使用しているが、給水器や店舗で補給しているのは10%。

⇒ 給水環境を整えば、残り43%の利用促進につながる可能性あり。

イ 本市施設の給水器の利用状況

給水器の設置により、設置場所によって利用状況にばらつきはあるものの、大きな利用効果がみられる（京都市の12施設において利用量を計測（別紙2参照））。

⇒ 利用の最も多い施設で1日平均74.2Lの利用（500ml ペットボトル約148本の削減効果）があり、12施設の平均で1日平均21.2Lの利用（同42本の削減効果）

5 今後の方向性

マイボトルの利用促進のためには、給水機会等の利便性を向上させる必要がある。しかし、場所、時間を問わず給水できるスポットを整備し、設置場所等の情報を行きわたらせるには限界がある。

このため、マイボトルの利用の頻度が高い（＝習慣化しやすい）と想定されるシチュエーションを想定し、ターゲットを絞った効率的な給水スポット整備と情報提供に取り組む。

（マイボトルの利用の頻度が高い想定シチュエーション）

- ①市民生活：市民が通勤・通学時に自宅からマイボトルを携帯し、オフィス・大学施設等に設置された給水器から給水する。
- ②観光：観光客が観光時に宿泊施設からマイボトルを携帯し、観光施設、鉄道駅等に設置された給水器から給水する。

6 今後の取組検討（例）

①市民生活

- オフィス・大学施設等への給水器の設置促進
- マイボトル・給水器利用の副次的メリットを情報発信（オフィス環境・教育環境の向上、生活費の節約など）

②観光

- 宿泊施設、観光施設、鉄道駅等への給水器の設置促進
- 宿泊施設におけるマイボトルの販売・貸出促進
- 観光客への給水スポットの情報発信（うちわ、名刺大カード、地下鉄乗車券へ広告掲示）
- マイボトル・給水器利用の副次的メリットを情報発信（熱中症対策など）

③共通

- マイボトル利用によるプラ削減啓発（地下鉄駅への広告掲示など）
- だれでも利用できる給水スポット、マイボトル推奨店の増加、情報発信（マイボトル推奨店の取組を、飲食店に限定しない「マイボトル利用スポット（仮称）」へ発展など）
- マイボトル利用、推奨の優良事例の発信
- イベント用給水器の利用促進による給水体験の創出（抵抗感の軽減）

（参考）今後の取組イメージ

【市民・観光客】地下鉄駅ポスター広告でのマイボトル利用によるプラ削減啓発



【市民向け】民間情報誌でのマイボトル・給水器に関する情報発信



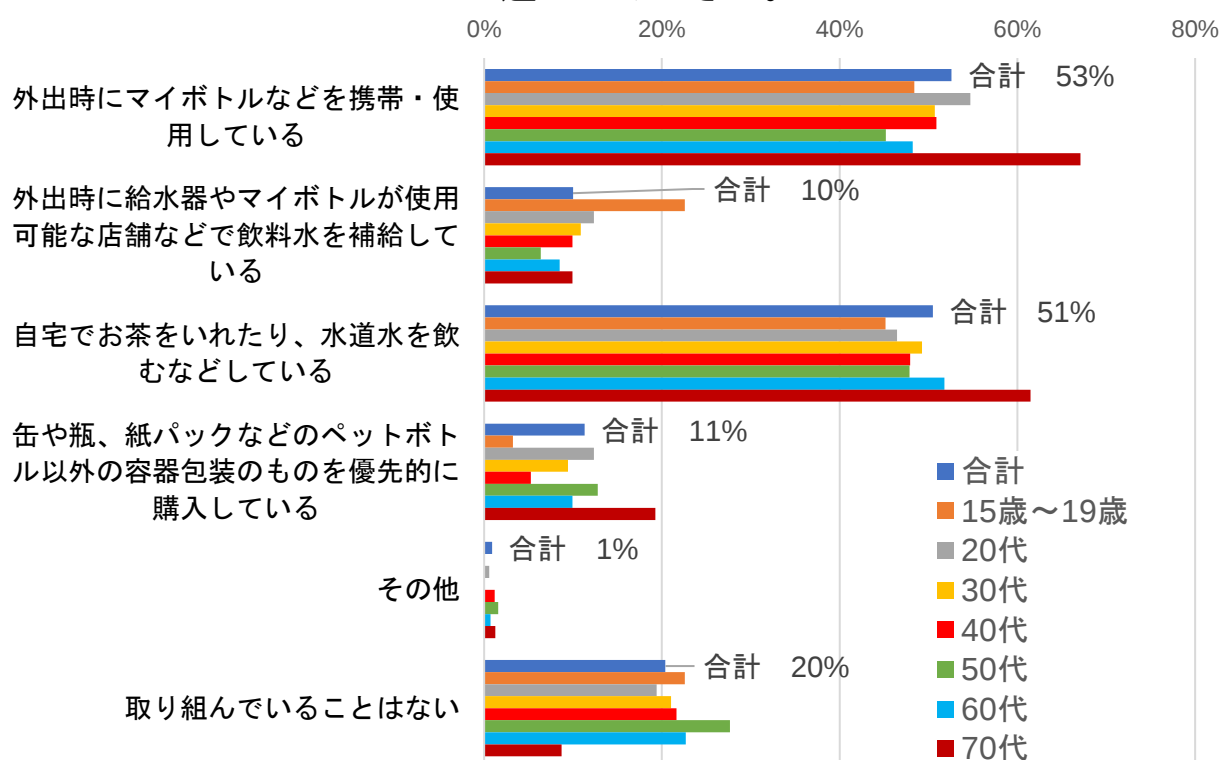
【観光客向け】地下鉄・バス1日乗車券での給水器マップ等の情報発信



◎ペットボトルを減らすために取り組んでいることを全て選んでください。

	全体	外出時にマイボトルなどを携帯・使用している	外出時に給水機やマイボトルが使用可能な店舗などで飲料水を補給している	自宅でお茶をいれたり、水道水を飲むなどしている	缶や瓶、紙パックなどのペットボトル以外の容器包装のものを優先的に購入している	その他	取り組んでいることはない
15歳～19歳	31 100%	15 48%	7 23%	14 45%	1 3%	0 0%	7 23%
20代	170 100%	93 55%	21 12%	79 46%	21 12%	1 1%	33 19%
30代	138 100%	70 51%	15 11%	68 49%	13 9%	0 0%	29 21%
40代	171 100%	87 51%	17 10%	82 48%	9 5%	2 1%	37 22%
50代	188 100%	85 45%	12 6%	90 48%	24 13%	3 2%	52 28%
60代	141 100%	68 48%	12 9%	73 52%	14 10%	1 1%	32 23%
70代	161 100%	108 67%	16 10%	99 61%	31 19%	2 1%	14 9%
全体	1000 100%	526 53%	100 10%	505 51%	113 11%	9 1%	204 20%

ペットボトルを減らすために取り組んでいることを
全て選んでください。



給水機利用実績（流量計 計測数値） R6. 2. 1 時点

施設名	設置日	R6.2.1 時点 利用量(ℓ)	使用日数 (開庁日)	1 日当たり平 均利用量(ℓ)
本庁舎	R3.9.22	42,663	575	74.2
分庁舎	R2.11.17	28,781	770	37.4
上下水道局本庁舎	R2.7.21	15,248	1278	11.9
サンサ右京	R3.1.14	28,963	1102	26.3
中央図書館	R3.2.5	12,323	981	12.6
伏見青少年活動センター	R4.5.24	2,622	608	4.3
中京区役所	R4.5.26	7,788	412	18.9
南部まち美化事務所	R4.5.31	7,268	409	17.8
京都アクアアリーナ	R4.6.1	5,180	600	8.6
動物園	R4.6.6	4,405	595	7.4
烏丸御池駅	R4.6.6	8,007	598	13.4
芸術大学	R6.1.16	333	15	22.2
計12施設				21.2

